

開催協議会名	令和3年第4回 浜田警察署協議会		
開催日時	令和3年12月10日（金）午前9時30分から正午まで		
	協議会委員	8人 （今田会長、驛田副会長、佐々木委員、野上委員、岩永委員、鎌田委員、小笠原委員、久保田委員）	
	警察署	6人 （署長、副署長、総務・生安・地域・交通課長）	
会議・協議	署長からの 諮問等	報告事項	令和3年警察署協議会共通諮問結果及び令和2年共通諮問の取組結果
		説明概要	・生活安全課長から令和3年警察署協議会共通諮問の結果と令和2年共通諮問の取組結果を説明した。
		報告事項	被害者支援制度に関する取組について
		説明概要	総務課長から警察における被害者支援制度や実施している啓発活動等について説明した。
		答申(意見等)	<ul style="list-style-type: none"> ・本年中における浜田警察署で実施した支援内容について質問があり、被害者連絡制度による情報提供の他、診断書や初診料、カウンセリング費用等について公費負担を行っている旨を説明した。 ・命の大切さを学ぶ教室の実施件数増加について意見があり、島根被害者サポートセンターや島根県警察本部等と協働で実施しているものであり、実施回数は限られているが、署として被害者支援のことを周知してもらうため学校に働きかけていく旨を説明した。 ・軽微な事案でもトラウマとなった場合等における相談窓口について質問があり、状況にもよるが、警察の相談窓口にご相談されれば、他の機関等を紹介、教示することもできる旨を説明した。
		諮問事項	令和4年上半期浜田警察署速度取締り指針
		説明概要	交通課長から令和4年上半期における浜田警察署の速度取締り指針について説明した。
		答申(意見等)	・年間における時期的な事故の傾向について質問があり、夏休みや年末年始、4月の新生活開

		<p>始時等、年間でも生活に変化がある時期には変わる旨を説明した。</p>
<p>委員からの 意見・提言</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1 ラウンドアバウトや市内数か所における左折方向指示器の必要性について質問があり、法令上ラウンドアバウト流入時については方向指示器による表示は必要ないが、その他の場所については、事故防止のため、方向指示器による表示をした方がよい旨を説明した。 2 子供の生活環境にかかる問題や子供によるネットトラブル等について認知した際、学校以外の相談・連絡先等について質問があり、警察の相談窓口について説明するとともに、学校や児童相談所等と連携を取って対応している旨を説明した。 3 登下校時における子供の交通事故防止のため、見守り活動等をしている人を対象に交通上の危険場所についてアンケートをとり、危険場所マップ等を作成し、学校や子供達に配布するとよいと思うとの参考意見があった。 4 市内の一部の信号機が黄色から赤色に変わる時間が短く感じ、事故が発生しやすいのではないかと質問があり、信号機の件については調査しないと判らないが、事故を防ぐ前提として「信号を守る」ということが重要なので、そのような教養を交通教室等で実施していく旨を説明した。 5 若者がコンビニエンスストアにたむろしていた際どのような対応を取ればよいか質問があり、不審であれば110番通報を依頼した。 6 コンビニサポートポリスの活動内容等について質問があったことから、特殊詐欺被害の水際防止やその他の犯罪に対応できるよう、警察署と市内のコンビニエンス店で良好な関係を構築するための活動を推進している旨を説明した。
<p>視 察</p>		<p>広報紙コンクール</p>
<p>写 真</p>		

【会長挨拶】



【諮問状況】



【広報紙コンクール】

【署長挨拶】



【意見交換】